

DS-40

ネットワークガイド

もくじ

はじめに	3	Wi-Fi 直接接続	26
ご注意	3	スキャンに関するトラブル	27
本マニュアルについて	3	無線 LAN 接続	27
著作権について	3	ソフトウェアに関するトラブル	27
表記について	3	エプソンソフトウェアを例外アプリケーションに登録する	27
記号について	3		
掲載画面について	4		
本書の内容について	4		
無線 LAN 接続	5	著作権／ライセンス	29
インフラストラクチャーモード接続（アクセスポイント経由の通信）	5	著作権／商標／ライセンスについて	29
Wi-Fi 直接接続（アクセスポイントを使用しない通信）	6	Info-ZIP の商標とライセンス契約	29
		オープンソースソフトウェアのライセンス契約	30
<hr/>			
ネットワーク経由での本製品の使用方法	7		
ネットワーク機器からの本製品の設定	7		
Windows	7		
Mac OS X	8		
スマートフォンまたはタブレット端末	8		
インフラストラクチャーモード接続の設定（手動設定）	8		
AOSS/Wi-Fi Protected Setup (WPS)	8		
EpsonNet Config を使った接続設定	11		
Wi-Fi 直接接続	15		
AOSS/WPS プッシュボタンを使った Wi-Fi 直接接続	16		
スキャンソフトウェアの設定	17		
スキャナードライバーの設定	17		
IP アドレスの確認	19		
<hr/>			
トラブル解決	21		
ネットワーク接続のトラブル解決について	21		
本製品の設定確認	21		
ファームウェアの更新	21		
スキャナーの初期化	22		
Ping コマンドによる通信確認方法	23		
ネットワーク設定に関するトラブル	25		
インフラストラクチャーモード接続	25		

はじめに

ご注意

本マニュアルについて

このネットワークガイドでは、本製品やお使いのコンピューター、スマートフォンを無線 LAN でネットワークに接続する方法や、各種トラブルの解決方法を記載しています。

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

表記について




- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system 日本語版

本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」「Windows Vista」「Windows 7」「Windows 8」「Windows 8.1」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

本書では、OS X Mavericks を「Mac OS X v10.9.x」、OS X Mountain Lion を「Mac OS X v10.8.x」と表記しています。また、「Mac OS X v10.9.x」「Mac OS X v10.8.x」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.x」「Mac OS X v10.5.8」の総称として「Mac OS X」を使用しています。

本書では、「iOS 5.x」、「iOS 6.x」、「iOS 7.x」の総称として「iOS」を使用しています。また、「Android 4.0.x」、「Android 4.1.x」、「Android 4.2.x」、「Android 4.3.x」、「Android 4.4.x」の総称として「Android」を使用しています。

記号について

 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
 重要	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
 参考	補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。

掲載画面について

本ガイドに掲載する画面は、特に指定のない限り以下の画面を使用しています。

- **Windows** : Windows 7
- **Mac OS X** : Mac OS X v10.7

本書の内容について

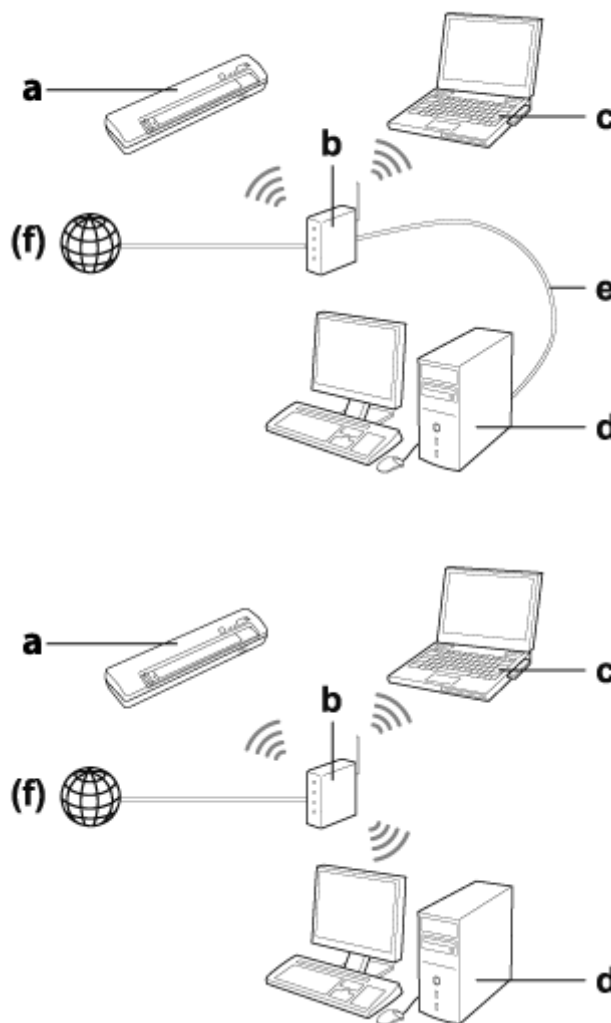
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

無線 LAN 接続

本製品の無線 LAN 接続には、インフラストラクチャーモード接続（アクセスポイント経由での通信）と Wi-Fi 直接接続（アクセスポイントを使用しない直接通信）の 2 つの通信モードがあります。

インフラストラクチャーモード接続（アクセスポイント経由の通信）

インフラストラクチャーモード接続では、無線 LAN で接続しているコンピューターと有線 LAN で接続しているコンピューターのどちらからでも、アクセスポイント（無線 LAN ルーター）経由で通信して、本製品にデータを送ることができます。



- a. 本製品
- b. 無線 LAN ルーター（またはアクセスポイント）
- c. 無線 LAN 機能に対応したコンピューターまたはスマートフォンなどの無線 LAN 機能対応機器
- d. LAN 端子または無線 LAN 機能に対応したコンピューター
- e. イーサネットケーブル（コンピューターと無線 LAN ルーターを直接接続している場合）
- f. インターネット接続

Wi-Fi 直接接続（アクセスポイントを使用しない通信）

アクセスポイントのない環境で本製品を使用するには、無線 LAN で直接接続します。

アクセスポイントを使わずに本製品を無線 LAN 接続できます。

詳しくは、[「Wi-Fi 直接接続」15 ページ](#)をご覧ください。



a. 本製品

b. 無線 LAN 機能に対応したコンピューターまたはスマートフォンなどの無線 LAN 接続対応機器

ネットワーク経由での本製品の使用方法

ネットワーク機器からの本製品の設定

ここでは、Windows、Mac OS X、iOS、Android で動作しているネットワーク機器から操作する方法を説明します。推奨する各機器のネットワーク設定方法は以下の通りです。

- Windows の場合：付属のソフトウェアディスク、またはエプソンホームページからダウンロードしたインストーラーを使用
 - Mac OS X：エプソンホームページからダウンロードした EpsonNet Setup を使用
 - iOS および Android：Epson DocumentScan アプリケーションを使用
- 各 OS 別の詳しい設定方法については、以下をご覧ください。

Windows

付属のソフトウェアディスクを使った設定

Windows コンピューターで本製品をネットワーク接続するには、付属のソフトウェアディスクで設定します。2 台目以降のコンピューターを追加接続するときや、USB 接続からネットワーク接続へ変更したいときもソフトウェアディスクで行います。

ご使用のコンピューターに CD/DVD ドライブがない場合は、以下のエプソンホームページからインストーラーをダウンロードしてください。

<http://support.epson.net/setupnavi/>

参考

- コンピューターの設定を始める前に、ルーター、ワイヤレスネットワークアダプター、ハブなどのネットワーク機器が正常に動作しているかどうかを確認してください。
- Windows またはアプリケーションにセキュリティ警告画面が表示された場合は、エプソン製ソフトウェアのアクセスを許可してください。
市販のセキュリティソフトの画面で、[ブロックする] や [ブロック] などの類似コマンドをクリックしないでください。
ご使用の市販セキュリティソフトによっては、上記の手順では接続できない場合があります。このような場合はセキュリティソフトをいったん終了し、本製品のソフトウェアを使用してください。



1 付属のソフトウェアディスクをコンピューターに挿入します。

参考

Windows でインストール画面が自動的に表示されないときは、[コンピューター]（または [マイ コンピューター]）のデスクアイコンをダブルクリックしてください。

2 画面の指示に従います。

Mac OS X

Mac OS X の場合は、エプソンホームページからソフトウェアをダウンロードします。

参考

コンピューターの設定を始める前に、ルーターやワイヤレスネットワークアダプターなどのネットワーク機器が正常に動作しているかどうかを確認してください。

下記のエプソンホームページを参照し、画面の指示に従って本製品とネットワーク接続を設定してください。

<http://support.epson.net/setupnavi/>

スマートフォンまたはタブレット端末

iOS や Android のスマートフォンやタブレット端末の場合は、Epson DocumentScan アプリケーションを使用します。Epson DocumentScan を使用すると、スマートフォンやタブレット端末から本製品を使用できます。詳細については、App Store または Google Play で [Epson DocumentScan] を検索してください。

インフラストラクチャーモード接続の設定（手動設定）

以下の手順で、本製品とコンピューターをインフラストラクチャーモードで無線 LAN 接続します。

参考

本製品を接続する前に、無線 LAN ネットワークが有効になっていることを確認してください。

AOSS/Wi-Fi Protected Setup（WPS）

本製品は、AOSS および Wi-Fi Protected Setup（WPS）での接続設定に対応しています。WPS には、WPS プッシュボタン方式と WPS PIN コード方式の 2 種類があります。

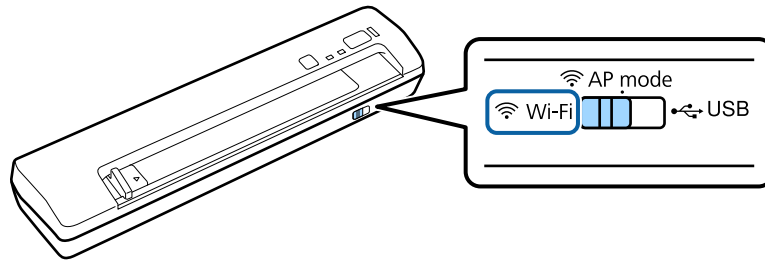
参考

- 本製品をネットワークに接続する前に、アクセスポイントが AOSS/WPS 機能をサポートしているかどうかを確認してください。
- AOSS/WPS 機能の詳細やトラブルの解決方法については、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

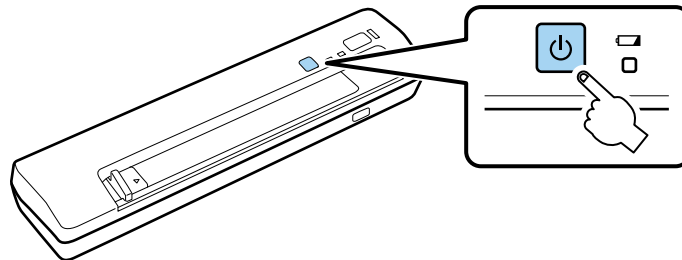
AOSS/WPS プッシュボタン

プッシュボタン方式では無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の AOSS/WPS ボタンを押すことで、無線 LAN 接続設定ができます。他の無線 LAN 接続対応機器をすでに AOSS/WPS で接続しているときは、この方式で設定してください。

1 接続切替スイッチを【Wi-Fi】に切り替えます。



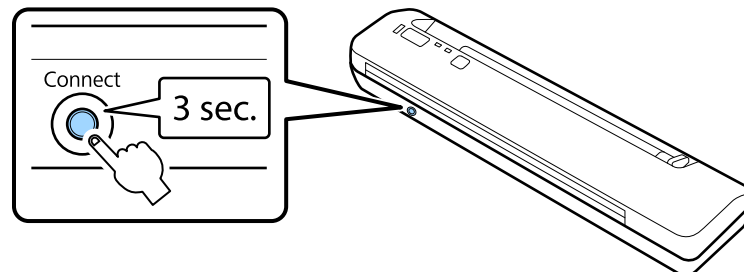
2 本製品の電源を入れます。



参考

Wi-Fi ランプが点灯してから次の操作を行ってください。

3 レディーランプと Wi-Fi ランプが交互に点滅するまで、【Connect】 ボタンを 3 秒以上押します。



4 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の AOSS/WPS ボタンを長押しします。

参考

無線 LAN ルーター（アクセスポイント）に AOSS/WPS ボタンがない場合は、ご使用の無線 LAN ルーター（アクセスポイント）付属のソフトウェアを使って AOSS/WPS を有効にできることがあります。詳しくは、無線 LAN ルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

レディーランプと Wi-Fi ランプが点灯したら、接続は完了です。数分かかることがあります。

スキャンするには、コンピューターでスキャンソフトウェアを設定する必要があります。

➔ [「スキャンソフトウェアの設定」17 ページ](#)

参考

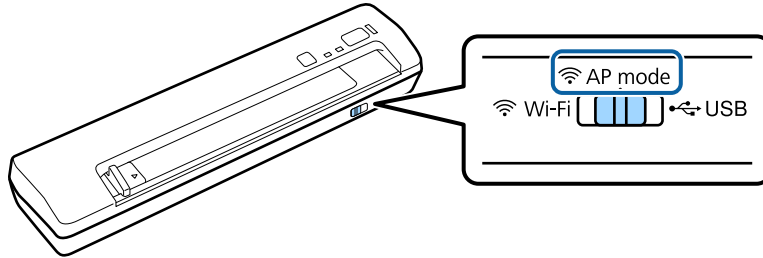
無線 LAN 接続設定ができない場合は、以下をご覧ください。

➔ [「アクセスポイントに接続できない」25 ページ](#)

WPS PIN コード自動設定

WPS PIN コード方式では、本製品に割り振られた 8 桁の数字（PIN コード）を無線 LAN ルーター（アクセスポイント）に登録します。本製品の PIN コードは [01234565] です。

- 1 接続切替スイッチを **[AP mode]** に切り替えます。

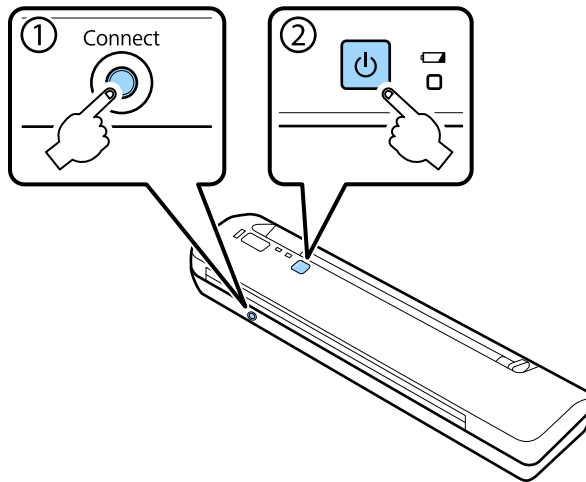


参考

WPS PIN コード方式では、本製品をインフラストラクチャーモード接続用に設定しますが、ここでは接続切替スイッチを **[AP mode]** に設定する必要があります。

- 2 **[Connect]** ボタンを押したまま、本製品の電源を入れます。

レディーランプと Wi-Fi ランプが周期的に交互に点滅するまで **[Connect]** ボタンを押したままにしてください。



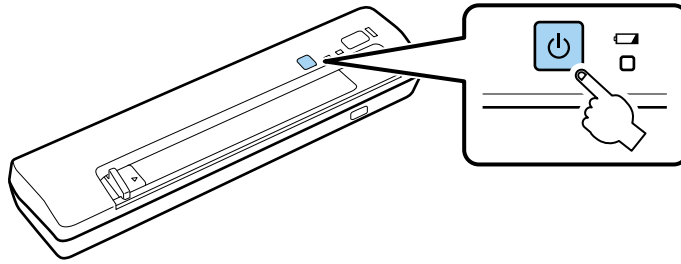
- 3 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）に **PIN コード ([01234565])** を入力します。

参考

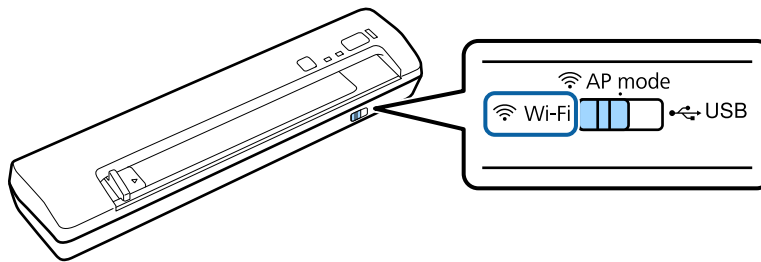
PIN コード入力の詳細については、無線 LAN ルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

Wi-Fi ランプが点灯したら、無線 LAN 接続設定は完了です。数分かかることがあります。

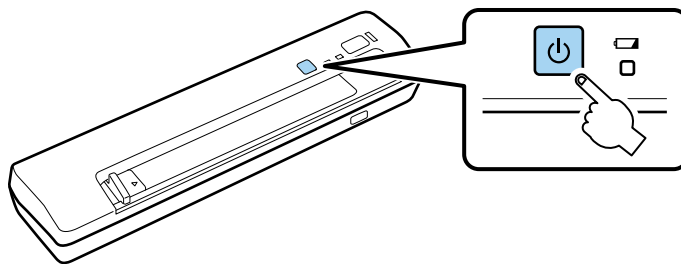
4 本製品の電源を切ります。



5 接続切替スイッチを [Wi-Fi] に切り替えます。



6 本製品の電源を入れます。



レディーランプと Wi-Fi ランプが点灯したら、接続は完了です。

スキャンするには、コンピューターでスキャンソフトウェアを設定する必要があります。

➔ [「スキャンソフトウェアの設定」17 ページ](#)

参考

無線 LAN 接続設定ができない場合は、以下をご覧ください。

➔ [「アクセスポイントに接続できない」25 ページ](#)

EpsonNet Config を使った接続設定

EpsonNet Config を使用して、本製品をインフラストラクチャーモードで無線 LAN に接続できます。

まず、Wi-Fi 直接接続でご使用のコンピューターと本製品を直接接続して、スキャナーにネットワーク設定を登録します。

次に、スキャナーをインフラストラクチャーモードで再起動してネットワークに接続します。

参考

iOS や Android デバイスの場合は、Epson DocumentScan を使ってインフラストラクチャーモードで本製品を接続できます。Epson DocumentScan の詳細については、以下をご覧ください。

➔ [「スマートフォンまたはタブレット端末」8 ページ](#)

まず、以下の設定を確認してください。

- EpsonNet Config がインストール済みであること
インストールされていない場合は、付属のソフトウェアディスクからインストールするか、以下のエプソンホームページからダウンロードしてください。
<http://support.epson.net/setupnavi/>
- 本製品とコンピューターの電源が入っており、Wi-Fi 直接接続されていること
→ [「Wi-Fi 直接接続」 15 ページ](#)

1 EpsonNet Config を起動します。

[Windows 8.1] / [Windows 8] :

[スタート] 画面- [アプリ] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config] の順に選択します。

[Windows 7] / [Windows Vista] / [Windows XP] :

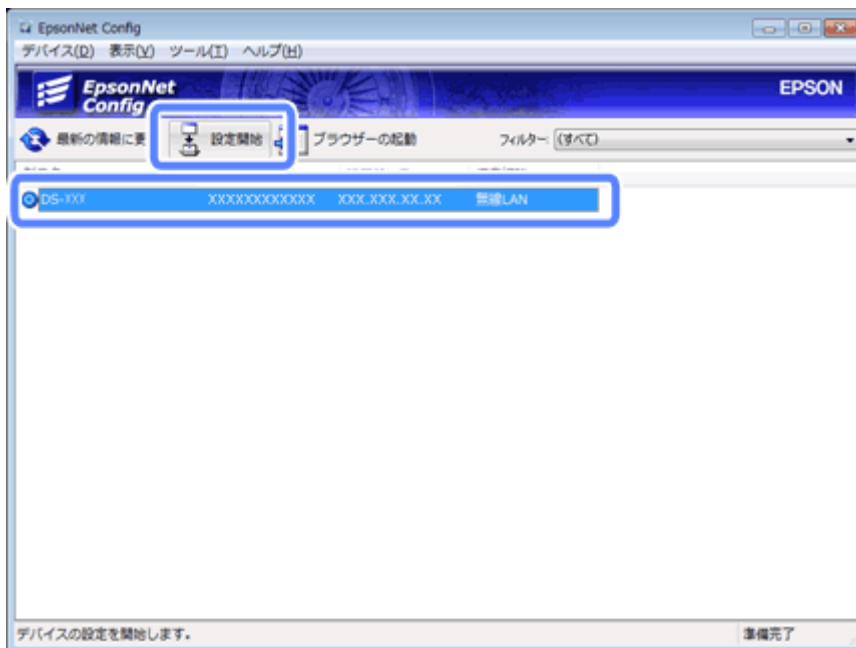
[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config VX] *- [EpsonNet Config] の順に選択します。

[Mac OS X] :

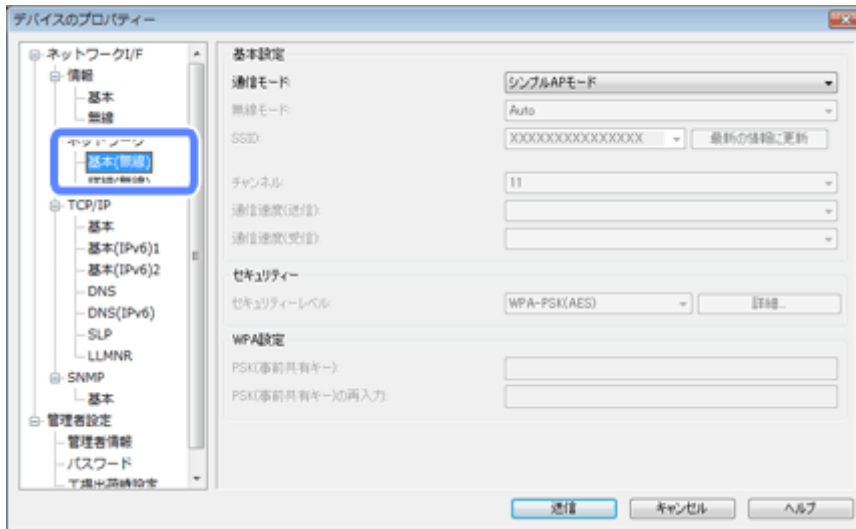
[アプリケーション] - [Epson Software] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config VX] *- [EpsonNet Config] の順に選択します。

* [X] はソフトウェアのバージョンです。

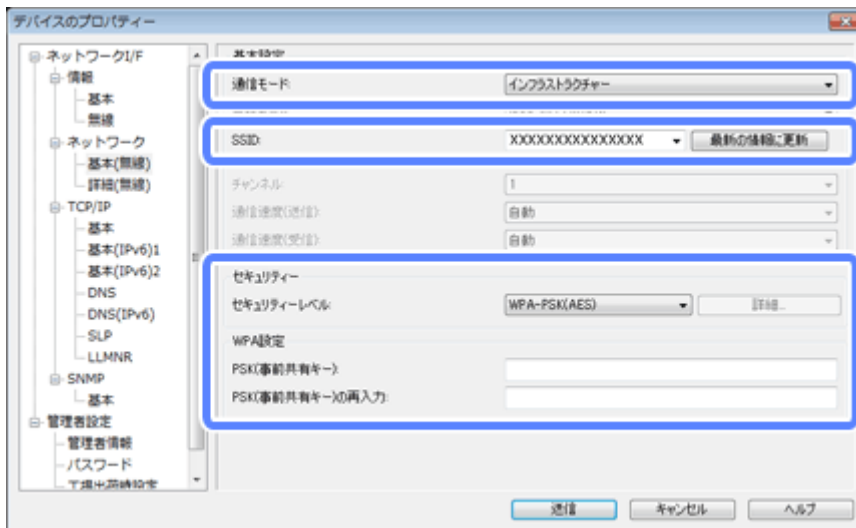
2 リストからご使用の製品を選択し、[設定開始] をクリックします。



3 [ネットワーク I/F] - [ネットワーク] - [基本(無線)] の順に選択します。



4 インフラストラクチャーモード接続に必要な設定をします。



項目	設定
[通信モード]	[インフラストラクチャー] に設定します。
[SSID]	接続したい無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の SSID を設定します。
[セキュリティレベル]	無線 LAN 接続のセキュリティレベルを設定します。
[WEP 設定] [WPA 設定]	無線 LAN 接続のセキュリティキーを設定します。

必要に応じて追加の設定をします。

参考

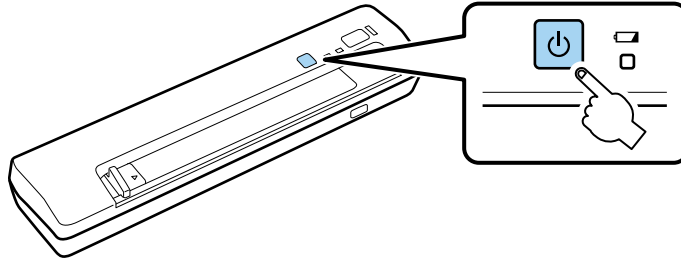
無線 LAN ルーター（アクセスポイント）のセキュリティ設定については、無線 LAN ルーター（アクセスポイント）のマニュアルをお読みになるか、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

5 [送信] をクリックします。

6 EpsonNet Config を終了します。

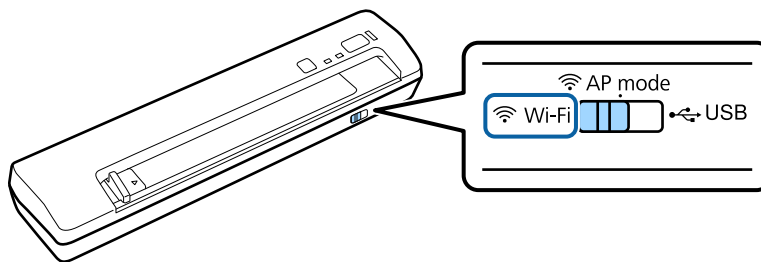
[デバイス] をクリックし、[終了] をクリックします。

7 本製品の電源を切ります。

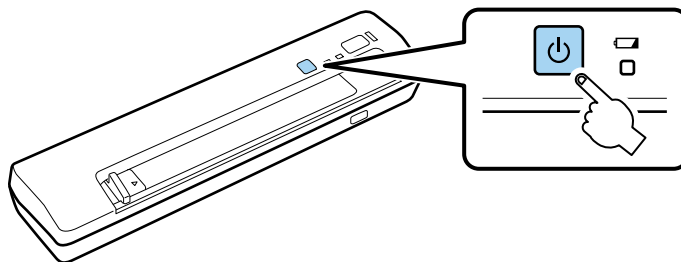


8 コンピューターをインフラストラクチャーモードでネットワークに接続します。

9 接続切替スイッチを [Wi-Fi] に切り替えます。



10 本製品の電源を入れます。



Wi-Fi ランプが点灯したら、接続設定は完了です。

スキャンするには、コンピューターでスキャンソフトウェアを設定する必要があります。

➔ [「スキャンソフトウェアの設定」 17 ページ](#)

参考

無線 LAN 接続設定ができない場合は、以下をご覧ください。

➔ [「アクセスポイントに接続できない」 25 ページ](#)

Wi-Fi 直接接続

無線 LAN ルーター（アクセスポイント）を使わずに、本製品を無線デバイスに直接接続することができます。本製品がアクセスポイントとなるこの接続方式は、「アクセスポイントモード」といいます。

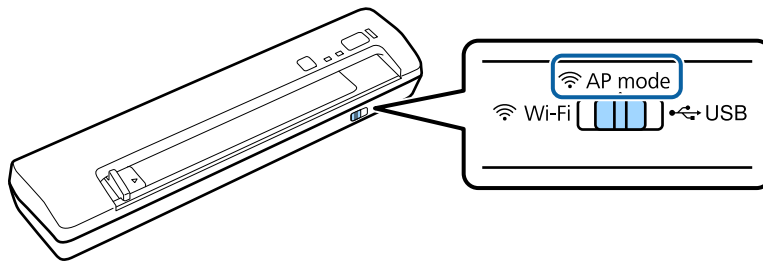
参考

- この接続モードは、Windows 8.1/Windows 8 には対応していません。
- アクセスポイントモード使用中は、ご使用のコンピューターのインターネット接続が切断される場合があります。

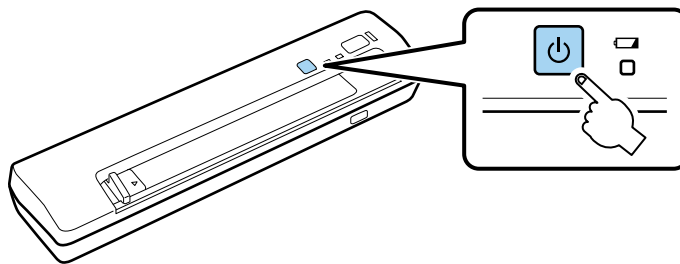
接続の仕様は以下の通りです。

- 同時接続数：4
- セキュリティ：WPA2-PSK (AES)
- 規格：802.11b/g

1 接続切替スイッチを **[AP mode]** に切り替えます。



2 本製品の電源を入れます。



参考

レディーランプと Wi-Fi ランプが点灯してから次の操作を行ってください。

3 本製品の底面のラベルに表示されている **SSID** を、コンピューターやその他のデバイスで検索して選択するか、直接入力します。

4 本製品の底面のラベルに表示されているパスワードを、コンピューターやその他のデバイスの無線 LAN 接続設定画面に入力します。

参考

無線 LAN 接続設定画面が表示できないときは、スキャナーの電源を切り、手順 2 からやり直してください。

スキャンするには、コンピューターでスキャンソフトウェアを設定する必要があります。

➔ [「スキャンソフトウェアの設定」17 ページ](#)

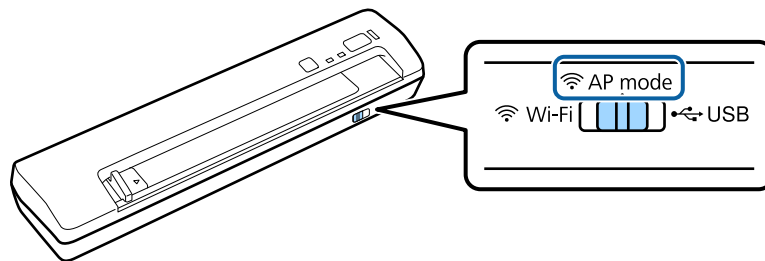
AOSS/WPS プッシュボタンを使った Wi-Fi 直接接続

ご使用のデバイスが AOSS/WPS プッシュボタンまたは AOSS/WPS 機能を使った無線 LAN 接続に対応している場合は、この方法で直接接続することができます。

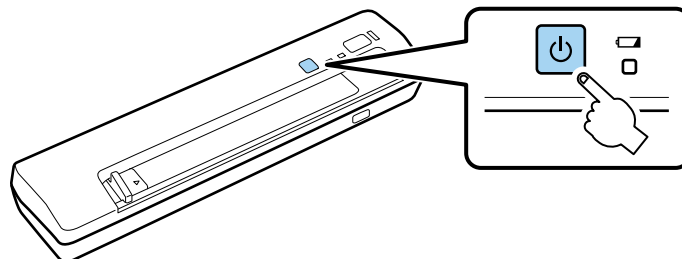
参考

- 本製品をネットワークに接続する前に、デバイスが AOSS/WPS 機能をサポートしているかどうかを確認してください。
- AOSS/WPS 機能の詳細やトラブルの解決方法については、デバイスのマニュアルをご覧ください。

1 接続切替スイッチを **[AP mode]** に切り替えます。



2 本製品の電源を入れます。

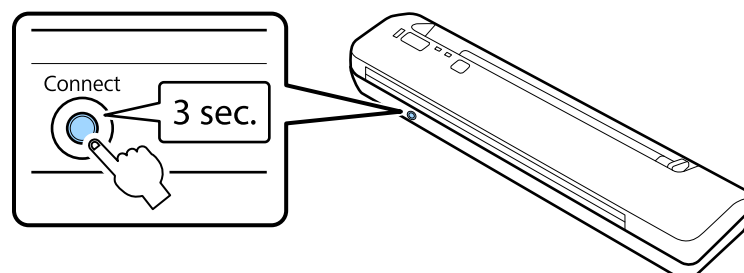


参考

レディーランプと Wi-Fi ランプが点灯するまで待ってから次の操作を行ってください。

3 レディーランプと Wi-Fi ランプが交互に点滅するまで **[Connect]** ボタンを 3 秒以上押します。

レディーランプと Wi-Fi ランプが点灯し、本製品は約 2 分間 AOSS/WPS 接続の待機状態になります。



4 本製品と接続するデバイスの AOSS/WPS ボタンを押す、または AOSS/WPS 機能を開始します。

参考

上記手順は 2 分以内に行ってください。2 分以上経過すると、AOSS/WPS 接続の待機状態が終了します。

コンピューターやその他のデバイスが正しく接続されているかどうかを確認してください。

スキャンするには、コンピューターでスキャンソフトウェアを設定する必要があります。

➔ [「スキャンソフトウェアの設定」17 ページ](#)

スキャンソフトウェアの設定

付属のソフトウェアディスクを使わずに本製品を設定するときは、スキャナードライバーに本製品の IP アドレスを登録してください。

スキャナードライバーの設定

ここでは、ご使用のコンピューターにスキャンソフトウェアを設定する方法について説明します。

まず、以下の設定を確認してください。

- Epson Scan がインストール済みであること
インストールされていない場合は、付属のソフトウェアディスクからインストールするか、以下のエプソンホームページからダウンロードしてください。
<http://support.epson.net/setupnavi/>
- ネットワーク上に複数のスキャナーがある場合、使用したい製品の IP アドレス
IP アドレスの確認方法については、以下をご覧ください。
➔ [「IP アドレスの確認」19 ページ](#)
- 本製品の電源が入っており、無線 LAN 接続されていること

参考

Windows

ソフトウェアをインストールするときは、コンピューターの管理者アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンし、インストールしてください。管理者のパスワードの入力画面が表示された場合は、パスワードを入力してから操作を続けてください。

参考

Mac OS X

- ファストユーザスイッチ機能を使用しないでください。
- [コンピューターの管理者] アカウントとしてログオンする必要があります。

1 EPSON Scan の設定を起動します。

[Windows 8.1] / [Windows 8] :

[スタート] 画面- [アプリ] - [Epson] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

[Windows 7] / [Windows Vista] / [Windows XP] :

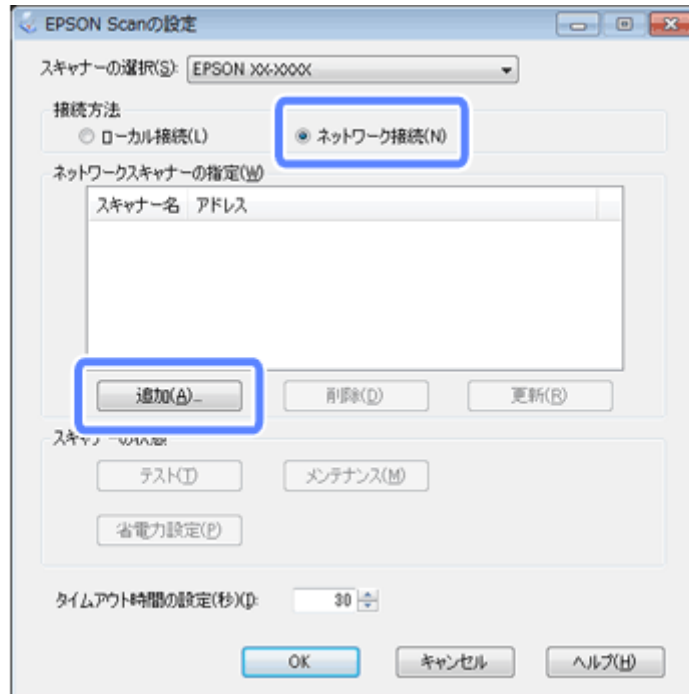
[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [EPSON Scan] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

[Mac OS X] :

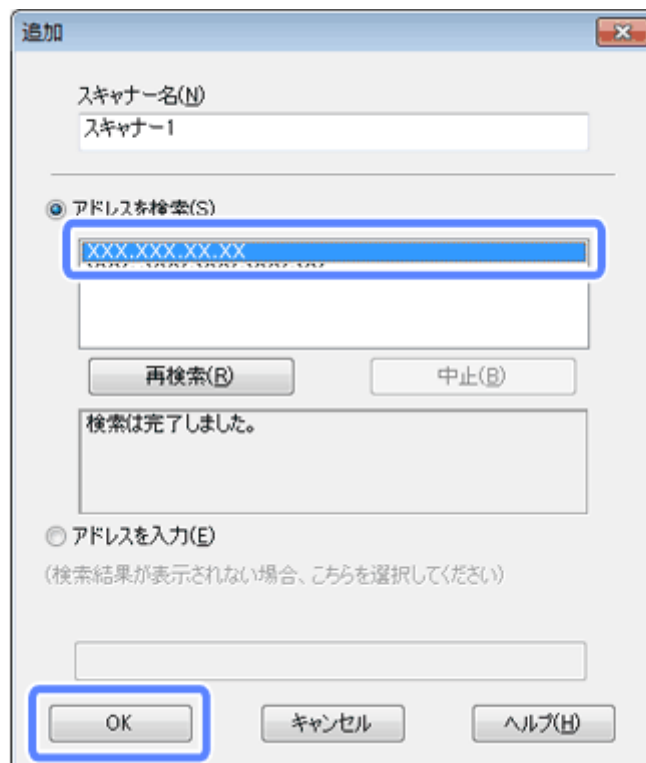
[アプリケーション] - [EPSON Software] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

2 [スキャナーの選択] のリストからお使いのスキャナーを選択します。

3 [ネットワーク接続] を選択し、[追加] をクリックします。



4 追加画面のアドレスを検索で本製品の IP アドレスを選択します。その後、[OK] をクリックします。



参考

本製品の IP アドレスを手動で入力できます。
[アドレスを入力] を選択してアドレスを入力し、[OK] をクリックします。

5 **EPSON Scan** の設定画面で [テスト] をクリックして接続を確認します。すべて正常に動作していれば、接続成功のメッセージが表示されます。

6 [OK] をクリックして、設定を保存します。

IP アドレスの確認

ここでは、本製品の IP アドレスの確認方法について説明します。
まず、以下の内容を確認してください。

- EpsonNet Config がインストール済みであること
インストールされていない場合は、付属のソフトウェアディスクからインストールするか、以下のエプソンホームページからダウンロードしてください。
<http://support.epson.net/setupnavi/>
- 本製品の電源が入っており、無線 LAN 接続されていること

1 **EpsonNet Config** を起動します。

[Windows 8.1] / [Windows 8] :

[スタート] 画面- [アプリ] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config] の順に選択します。

[Windows 7] / [Windows Vista] / [Windows XP] :

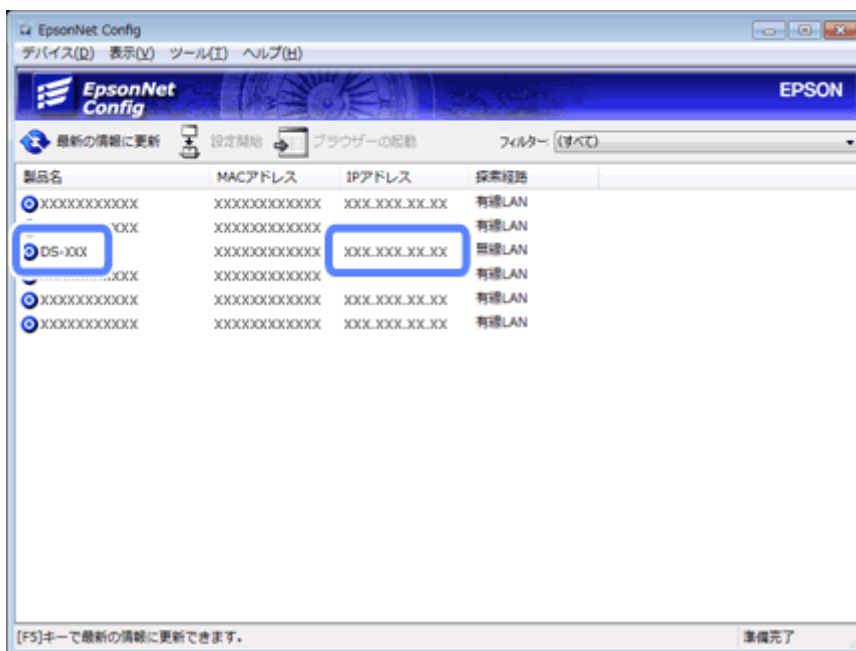
[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config VX] *- [EpsonNet Config] の順に選択します。

[Mac OS X] :

[アプリケーション] - [Epson Software] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config VX] *- [EpsonNet Config] の順に選択します。

* [X] はソフトウェアのバージョンです。

2 本製品の IP アドレスをリストから確認します。



参考

Ping コマンドを使用して接続を確認したい場合は、本製品の IP アドレスが必要です。
➔ [「Ping コマンドによる通信確認方法」23 ページ](#)

トラブル解決

ネットワーク接続のトラブル解決について

ネットワーク環境、コンピューター、本製品の状態がトラブルの原因となることがあります。以下の方法でネットワーク接続の状態を確認し、トラブルの解決に役立ててください。

参考

ネットワーク設定に変更があった場合は、変更の反映までに約 30 秒～1 分かかります。
(設定方法、無線 LAN ルーター、アクセスポイントなどにより、変更反映までの時間は異なります。)

本製品の設定確認

本製品の接続切替スイッチが正しく設定されていることを確認してください。
インフラストラクチャーモード接続を使用しているときは、[Wi-Fi] にしてください。Wi-Fi 直接接続の場合は、[AP mode] にしてください。

ファームウェアの更新

本製品のファームウェアを更新することで、ネットワークの問題が解決することがあります。ファームウェアが最新バージョンであることを確認してください。また、最新版がリリースされていないか、エプソンのホームページを確認してください。ホームページにファームウェアの情報がないときは、ご使用のファームウェアが最新です。

<http://www.epson.jp/download>

重要

ファームウェア更新中は本製品の電源を切らないでください。途中で電源を切ると、ファームウェアの更新が正しくできなかったり、損傷して修理が必要になることがあります。

参考

ファームウェアには、スキャナーのメインファームウェアとスキャナーの無線 LAN ファームウェアの 2 種類があります。リリース情報の指示に従って、ファームウェアを更新してください。

ファームウェアのバージョンを確認するには、以下をご覧ください。

- ➔ [「スキャナーのメインファームウェアのバージョンを確認する」 21 ページ](#)
- ➔ [「スキャナーの無線 LAN ファームウェアのバージョンを確認する」 22 ページ](#)

スキャナーのメインファームウェアのバージョンを確認する

1 EPSON Scan の設定を起動します。

[Windows 8.1] / [Windows 8] :

[スタート] 画面- [アプリ] - [Epson] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

[Windows 7] / [Windows Vista] / [Windows XP] :

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [EPSON Scan] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

[Mac OS X] :

[アプリケーション] - [EPSON Software] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

2 [テスト] をクリックします。

スキャナーの無線 LAN ファームウェアのバージョンを確認する

参考

本製品を無線 LAN 接続してから以下の手順に進んでください。

1 EpsonNet Config を起動します。

[Windows 8.1] / [Windows 8] :

[スタート] 画面- [アプリ] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config] の順に選択します。

[Windows 7] / [Windows Vista] / [Windows XP] :

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config VX] *- [EpsonNet Config] の順に選択します。

[Mac OS X] :

[アプリケーション] - [Epson Software] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config VX] *- [EpsonNet Config] の順に選択します。

* [X] はソフトウェアのバージョンです。

2 スキャナーを選択し、[設定開始] を選択します。

3 [ネットワーク I/F] - [情報] - [基本] の順に選択します。

4 [ソフトウェア情報...] を選択します。

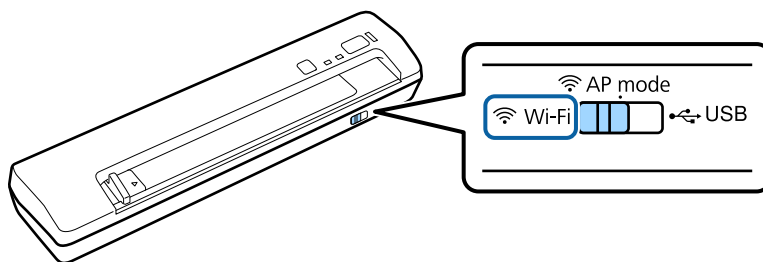
以下のソフトウェアのバージョンを確認してください。

- [カテゴリー] の列が [その他]、[ソフトウェア] の列が [NW Kernel FW] のソフトウェア
- [カテゴリー] の列が [パッケージ]、[ソフトウェア] の列が [Firmware] のソフトウェア

スキャナーの初期化

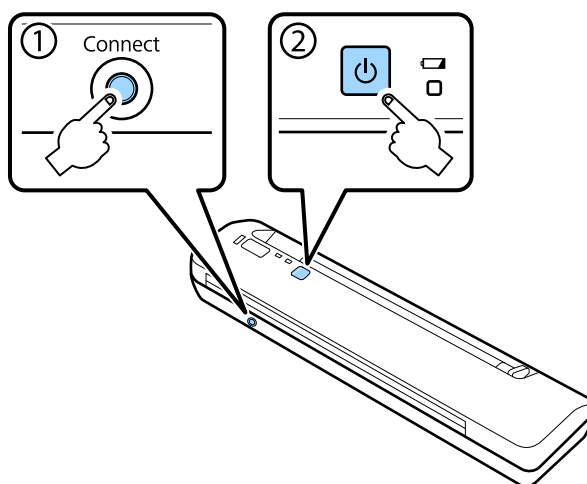
以下の手順によりアクセスポイントの情報など、本製品のネットワーク設定を初期化することができます。

- 1 接続切替スイッチを【Wi-Fi】に切り替えます。

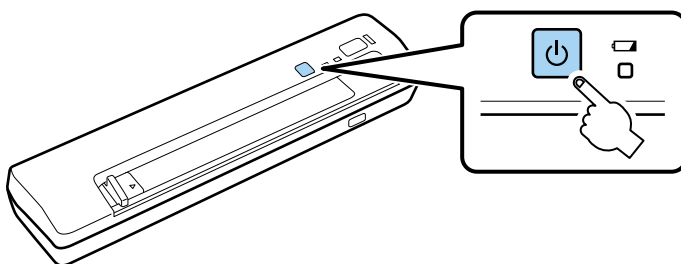


- 2 【Connect】 ボタンを押したまま、本製品の電源を入れます。

レディーランプと Wi-Fi ランプが周期的に交互に点滅するまで【Connect】 ボタンを押したままにしてください。



- 3 本製品の電源を切ります。



Ping コマンドによる通信確認方法

Ping コマンドを実行して、コンピューターと本製品の通信状態を確認できます。

以下のような状況で本製品に設定した IP アドレスがわかるときのみ、この方法を使用できます。

- 本製品に固定 IP アドレスを設定しており、その IP アドレスがメモなどに残してある場合
- ネットワーク接続設定時に IP アドレスがメモなどに残してあり、その後アクセスポイントや本製品の設定による変更がない場合

詳しくは、「[Ping コマンド](#)」24 ページをご覧ください。

Ping コマンド

TCP/IP ネットワーク環境で、コンピューターと本製品に設定されたそれぞれの IP アドレスを確認してから、コンピューターと本製品の通信状態を確認します。

Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows XP での確認方法

- 1 本製品の IP アドレスを確認します。
- 2 **Windows 8.1/Windows 8** : [スタート] 画面- [アプリ] - [コマンド プロンプト] の順に選択します。
Windows 7/Windows Vista/Windows XP: スタートボタンまたは [スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [アクセサリ] - [コマンド プロンプト] の順に選択します。
- 3 キーボードから「ping」半角スペース「本製品の IP アドレス」を入力して、**Enter** キーで実行します。
- 4 本製品がネットワークに接続されて通信ができる状態のときは、[<お使いの製品の IP アドレス>からの応答] が表示されます。
通信ができない状態のときは、[宛先ホストに到達不可] または [要求タイムアウト] が表示されます。各デバイスのネットワーク設定を確認してください。

Mac OS X での確認方法

- 1 本製品の IP アドレスを確認します。
- 2 [ハードディスク] - [アプリケーション] - [ユーティリティ] - [ネットワークユーティリティ] の順にダブルクリックします。
- 3 [Ping] タブをクリックします。
- 4 ネットワークアドレス入力欄に本製品の IP アドレスを入力します。
- 5 [Ping] をクリックします。
- 6 本製品がネットワークに接続されて通信ができる状態のときは、送信した信号がすべて返信され、[0% packet loss] が表示されます。
通信ができない状態のときは、送信した信号がすべて返信されず、[100% packet loss] が表示されます。各デバイスのネットワーク設定を確認してください。

ネットワーク設定に関するトラブル

インフラストラクチャモード接続

アクセスポイントに接続できない

- **本製品とアクセスポイントの距離が離れすぎていたり、間に障害物がありませんか？**
本製品とアクセスポイントを近づけるか、障害物を移動してください。
- **パスワードは正しいですか？**
大文字と小文字は別の文字として扱われます。入力したパスワードが正しいかどうかを確認してください。使用しているアクセスポイントやセキュリティーシステムによっては、パスワードは「WEP キー」、「WPA パスフレーズ」、「プリシェアードキー」などと呼ばれます。
- **アクセスポイントの DHCP 機能は有効ですか？**
無効になっているときは有効にしてください。設定確認や変更方法について詳しくは、アクセスポイント（無線 LAN ルーター）のマニュアルをご覧ください。
- **アクセスポイントにアクセス制限を設定していませんか？**
アクセスポイント（無線 LAN ルーターなど）にアクセス制限を設定しているときは、本製品の MAC アドレスまたは IP アドレスをアクセスポイントに登録し、通信を許可してください。詳しくは、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
- **使用できる無線チャンネルが、コンピューターで制限されていませんか？**
コンピューター側で使用できる無線チャンネルが制限されていることがあります。コンピューターまたは無線 LAN カードのマニュアルをご覧になり、使用可能な無線チャンネルの番号を確認してください。ここで確認した無線チャンネルの番号が、アクセスポイントに設定されたチャンネル番号に含まれていることを確認します。含まれていなかったときは、アクセスポイントのチャンネルを変更してください。
- **アクセスポイントに設定されたセキュリティーモードが本製品に対応していますか？**
対応していないときは、本製品がサポートしているセキュリティーモードに変更してください。設定確認や変更方法について詳しくは、アクセスポイント（無線 LAN ルーター）のマニュアルをご覧ください。
- **アクセスポイントが無線デバイス間の通信を許可していますか？**
本製品とコンピューターが同じアクセスポイントに無線 LAN 接続しているにもかかわらず通信できない場合は、アクセスポイントで無線デバイス間の通信がブロックされている可能性があります。その場合は、アクセスポイントで無線 LAN デバイス間の通信を許可してください。詳しくは、無線 LAN ルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

ネットワークに接続できない

- **お使いのコンピューターに 2 つ以上のネットワークアダプターがありますか？**
スキャナーは、ネットワークアダプターが複数あるコンピューターとは通信できないことがあります。スキャナーと通信するには、スキャナーに接続されているアダプター以外はすべて無効にしてください。

Wi-Fi 直接接続

Wi-Fi 直接接続で複数のネットワークアダプターのあるコンピューターが本製品に接続したとき、インターネットにアクセスできない

- インターネットに接続しているネットワークアダプターのインターフェイスメトリック値より小さいメトリック値が本製品に割り当てられると、インターネットにアクセスできなくなることがあります。

1 Windows Network Connections 画面を表示します。

[Windows 8.1] / [Windows 8] : [デスクトップ] - [設定] チャーム- [コントロールパネル] - [ネットワークの状態とタスクの表示] - [アダプターの設定の変更] の順に選択します。

[Windows 7] の場合 : スタート- [コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット] - [ネットワークと共有センター] - [ネットワークの状態とタスクの表示] - [アダプターの設定の変更] の順に選択します。

[Windows Vista] : スタート- [コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット] - [ネットワークと共有センター] - [ネットワークの状態とタスクの表示] - [ネットワーク接続の管理] の順に選択します。

[Windows XP] : [スタート] - [コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット接続] - [ネットワーク接続] の順に選択します。

2 [ワイヤレス ネットワーク接続] (DIRECT-xxxxxxx)を右クリックし、[プロパティ] を選択します。

3 [インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。

4 [詳細設定] をクリックします。

5 [自動メトリック] のチェックを外して [インターフェイス メトリック] に「100」を入力し、[OK] をクリックします。

参考

- インターフェイス メトリックに「100」より大きな値を入力するか、ゲートウェイ メトリックの値を変更する必要がある場合があります。詳細についてはネットワーク管理者にお問い合わせください。
- 上記手順でインターネットに接続できないときは、[インターネット プロトコル バージョン 6 (TCP/IPv6)] も手順3から同様に設定してください。

スキャンに関するトラブル

無線 LAN 接続

EPSON Scan の起動や設定、EPSON Scan を使ったスキャンができない

- **本製品のボタンを使用していませんか？**

無線 LAN 接続を使用しているときは、本製品のボタンでスキャンを開始する前に、お使いのコンピューターで Epson Scan を起動してから、本製品のボタンでスキャンを開始してください。

- **接続テストは成功しましたか？**

接続できなかったときは、ネットワーク接続に問題がないかどうかを確認してください。

- **[本体は下記ユーザーが使用中です。 終了を待って再試行してください。] と表示されますか？**

本製品が他のユーザーに使用されている可能性があります。終了を待って再試行してください。

他のユーザーが使用していないときは、本製品とコンピューター間で通信エラーが発生している可能性があります。本製品の電源を切ってから、もう一度電源を入れてください。

- **IPv6 ネットワークを使用していませんか？**

Epson Scan は、IPv6 のみを使用しているネットワークには対応していません。IPv4 を使用しているネットワーク上で Epson Scan を使用してください。

- **コンピューターの IP アドレスは正しく設定されていますか？**

IP アドレスなどのネットワーク設定の詳細については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

- **通信が切断されていませんか？**

EPSON Scan の起動中に通信が切断されてしまった場合は、EPSON Scan をいったん終了し、しばらくしてから再起動してください。EPSON Scan を再起動できない場合は、本製品を再起動してから再度試してみてください。

または、[EPSON Scan の設定] の [タイムアウト時間の設定] を確認してください。詳しくは、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

- **OS または市販のセキュリティソフトにおいて、ファイアウォール機能が有効になっていませんか？**

ファイアウォール機能が有効な状態では、[EPSON Scan の設定] での検索ができないことがあります。[EPSON Scan の設定] - [追加] - [アドレスを入力] の順にクリックし、IP アドレスを直接入力してください。

- **高解像度で広範囲をスキャンしていませんか？**

高解像度で広範囲をスキャンすると、通信エラーが起きることがあります。スキャンができないときは、解像度を下げてみてください。

ソフトウェアに関するトラブル

エプソンソフトウェアを例外アプリケーションに登録する

- **[ファイアウォール] 画面で [ブロックする] ボタンをクリックしていませんか？**

エプソンソフトウェアのインストール中またはインストール後、Windows セキュリティ警告画面の [ブロックする] ボタンをクリックした場合は、以下の手順でエプソンソフトウェアのブロック解除を行ってください。

- 1** **Windows 8.1/Windows 8**：[デスクトップ] - [設定] チャーム- [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] の順に選択します。
Windows 7：スタート- [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] の順に選択します。
Windows Vista：スタート- [コントロールパネル] - [セキュリティ] の順に選択します。
Windows XP：[スタート] - [コントロールパネル] - [セキュリティ センター] の順に選択します。

- 2** **Windows 8.1/Windows 8**：[Windows ファイアウォールによるアプリケーションの許可] をクリックします。
Windows 7：[Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] をクリックします。
Windows Vista：[Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] をクリックします。
Windows XP：[Windows ファイアウォール] をクリックします。

- 3** **Windows 8.1/Windows 8**：[設定と変更] をクリックし、[別のアプリの許可] をクリックします。
Windows 7：[別のプログラムの許可] をクリックします。
Windows Vista：[例外] タブをクリックし、[プログラムの追加] をクリックします。
Windows XP：[例外] タブをクリックし、[プログラムの追加] をクリックします。

参考

[Windows Vista]

例外タブが表示されないときは、[設定と変更] をクリックしてください。

- 4** エプソンソフトウェアをリストから選択し、[追加] (8/7) または [OK] (Vista/XP) をクリックします。

- 5** [許可されたアプリおよび機能] (8)、[許可されたプログラムおよび機能] (7)、[プログラムまたはポート] (Vista)、[プログラムおよびサービス] (XP) でエプソンソフトウェアが選択されていることを確認し、[OK] をクリックします。

著作権／ライセンス

著作権／商標／ライセンスについて

Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Apple、Mac OS、Macintosh は米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。

AndroidTM は Google Inc.の商標です。

Wi-Fi[®]、Wi-Fi Alliance[®]、Wi-Fi Protected Access[®]（WPA）は Wi-Fi Alliance の登録商標です。Wi-Fi Protected SetupTM および WPA2TM は Wi-Fi Alliance の商標です。

AOSSTM は株式会社バッファローの商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

Copyright 2014 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.

Info-ZIP の商標とライセンス契約

This is version 2007-Mar-4 of the Info-ZIP license. The definitive version of this document should be available at <ftp://ftp.info-zip.org/pub/infozip/license.html> indefinitely and a copy at <http://www.info-zip.org/pub/infozip/license.html>.

Copyright © 1990-2007 Info-ZIP. All rights reserved.

For the purposes of this copyright and license, "Info-ZIP" is defined as the following set of individuals:

Mark Adler, John Bush, Karl Davis, Harald Denker, Jean-Michel Dubois, Jean-loup Gailly, Hunter Goatley, Ed Gordon, Ian Gorman, Chris Herborth, Dirk Haase, Greg Hartwig, Robert Heath, Jonathan Hudson, Paul Kienitz, David Kirschbaum, Johnny Lee, Onno van der Linden, Igor Mandrichenko, Steve P. Miller, Sergio Monesi, Keith Owens, George Petrov, Greg Roelofs, Kai Uwe Rommel, Steve Salisbury, Dave Smith, Steven M. Schweda, Christian Spieler, Cosmin Truta, Antoine Verheijen, Paul von Behren, Rich Wales, Mike White.

This software is provided "as is," without warranty of any kind, express or implied. In no event shall Info-ZIP or its contributors be held liable for any direct, indirect, incidental, special or consequential damages arising out of the use of or inability to use this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the above disclaimer and the following restrictions:

1. Redistributions of source code (in whole or in part) must retain the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions.
2. Redistributions in binary form (compiled executables and libraries) must reproduce the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions in documentation and/or other materials provided with the distribution. The sole exception to this condition is redistribution of a standard UnZipSFX binary (including SFXWiz) as part of a self-extracting archive; that is permitted without inclusion of this license, as long as the normal SFX banner has not been removed from the binary or disabled.

3. Altered versions--including, but not limited to, ports to new operating systems, existing ports with new graphical interfaces, versions with modified or added functionality, and dynamic, shared, or static library versions not from Info-ZIP--must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source or, if binaries, compiled from the original source. Such altered versions also must not be misrepresented as being Info-ZIP releases--including, but not limited to, labeling of the altered versions with the names "Info-ZIP" (or any variation thereof, including, but not limited to, different capitalizations), "Pocket UnZip," "WiZ" or "MacZip" without the explicit permission of Info-ZIP. Such altered versions are further prohibited from misrepresentative use of the Zip-Bugs or Info-ZIP e-mail addresses or the Info-ZIP URL(s), such as to imply Info-ZIP will provide support for the altered versions.

4. Info-ZIP retains the right to use the names "Info-ZIP," "Zip," "UnZip," "UnZipSFX," "WiZ," "Pocket UnZip," "Pocket Zip," and "MacZip" for its own source and binary releases.

オープンソースソフトウェアのライセンス契約

オープンソースライセンス契約の詳細は、ソフトウェアディスクの [Manual] フォルダ内にある Readme ファイルをご覧ください。